

令和3年度 下越地区中学校卓球大会 要項

- 1 期 日 令和3年6月9日(金)・25(金)・26(土)
 2 会 場 新発田市カルチャーセンター 〒957-0054 新発田市本町4-16-83 (0254-23-3050)
 3 主 催 新潟県中学校体育連盟 下越地区中学校体育連盟
 4 共 催 新発田市教育委員会
 5 主管(協力) 新発田市中学校体育連盟
 6 後 援 新発田市スポーツ協会
 7 日 程

	1日目	2日目	3日目
開 場	8:00	8:00	8:00
受 付	8:10～8:30	8:10～8:30	8:10～8:20
監督会議・公式練習	8:30～9:00	8:30～9:00	8:20～8:50
開会(開始)式	9:05～9:25	9:05～9:25	
会場準備	9:25～9:30		
試合開始	9:30	9:30	9:00
終了予定	16:10	16:30	14:30
閉会式			14:40～15:10

- 8 組合せ 5月19日(水)午前9:30～ 新発田市立東中学校にて、専門委員で行う。
 9 チーム 監督1名、コーチ1名(当該校教員または外部指導者)
 選手10名、マネージャー1名(教員または生徒) 計13名
 10 出場数 **団体戦**:各校1チーム **個人戦**:各校8人以内
 11 試合方法 (1)団体戦・個人戦とも1試合11点5ゲームスマッチとする。
 (2)団体戦 ○4シングル 1ダブルス ダブルスを3番におき6名で構成する。
 ○男女別の**全校在籍生徒数**が4・5名でも出場できるが、オーダーは次のように置き、該当校は監督会議で申し出る。
 5名→2・3・4・5番、4名→3・4・5番
○上記の場合以外、申し込み時点で選手数が6名に満たない場合は、出場資格がない。
 12 試合日程 原則的にタイムテーブルによって、試合を進行する。タイムテーブルより遅れた場合及び遅れる恐れがある場合は、時間とコートを変更する場合がある。
 1日目(佐渡地区のぞく) ○団体戦予選リーグa～h(1リーグ3～4チーム総当たり)
 ※各リーグ1位の8チームが準決勝リーグにすすむ。
 ○個人戦(ベスト128まで)
 2日目(佐渡地区含む) ○団体戦準決勝リーグA・B(各リーグ5チーム総当たり)
 ※各リーグに佐渡からの1チームが入る。
 ○団体戦決勝リーグ
 ※各リーグ1、2位チームによるリーグ戦
 3日目(佐渡地区含む) ○個人戦男女(2回戦から決勝まで)
 ※佐渡地区8名は2回戦から参加
 ※個人戦は、シード権(3～8位)決定戦を行う。
 13 申 込 参加校は所定用紙に記入し、5月17日(月)16時必着で当該郡市中体連事務局まで参加料(一人400円)を添えて申し込む。あわせて、**デジタルデータを下記メールアドレスまで送信する。master@higashi.shibata.ed.jp**
 14 表 彰 団体戦3位まで(1、2、3、3位)
 個人戦5位まで(1、2、3、3、5、5、5、5位)
 15 県大会出場 男女とも団体戦上位3チーム 個人戦ベスト16
 16 競技上のルール及び注意事項

ルール 令和元年6月1日改正の日本卓球ルールと本大会要項による。

試合球 日本卓球協会公認球のニッタクプラ3スタープレミアム(40mm)を使用する。

選手 ①選手は、プレー領域では短パン、ユニフォームでゼッケンを正しく着用する。ユニフォームのすそは、短パンの中に入れる。

②ラケット、ラバーは正規のものを使用する。違反の物は使用できないので、ラケットは取り替え、ラバーは貼りかえる。なお、ラバー破損の判定は、内部に破損箇所がある、もしくは縁なら3mm程度の破損が3つ以上ある場合をめどとする。

③ラバーを貼りかえる必要が生じた時は、次のことを守ること。

○決められた接着剤または、接着シートであること。

○指定された場所で貼ること。

④団体戦の第1試合では、選手のユニフォームをそろえることが望ましい。

⑤選手は原則的に自分の試合が終了するまでプレー領域を出てはいけない。

ゲーム

①不正サービスと判断した時は、1回目注意、2回目からはボールストップをかけ、審判長の判断をおおぐ。特に次の2点に注意。

○手のひらから16cm以上の高さにボールをほぼ垂直に上げ、最高点から落下する途中で打つ。

○サービスが開始されてから、ボールが打たれるまでの間、ボールは常にプレーイングサーフェスよりも高い位置で、かつサーバー側のエンドラインの後方になければならない。またその間、サーバーまたはダブルスのパートナーの体の一部または着用している物で、ボールをレシーバーから隠してはならない。さらにボールが手のひらから離れたら、すぐにフリーハンドと腕を、ボールとネットの間の空間の外に出さなければならない。

②1マッチに1回1分以内でタイムアウトをとることができる。タイムアウトを要求できるのは、団体戦では監督・競技者・組、個人戦では競技者・アドバイザーである。

③競技の進行を故意に妨げない。(タオルの使用・眼鏡ふき等は6本ごと、ゲーム間の休憩は1分以内、サービスをする前などに床に何回もボールをつかない。)

④団体戦のアドバイスはベンチの誰から受けてもよい。個人戦のベンチに入るアドバイザーは1マッチ1名とする。(マッチ途中でのアドバイザーの交代はできない。)

⑤ベンチ、ギャラリーなどからの応援は拍手のみとし、バッドマナーにならないように注意する。フラッシュ・ストロボ撮影は禁止。

注意事項

○練習は公式練習のみとする。

○1日目は、昼食時間は設けない。

○スポーツドリンクは可。ただしフロアにはペットボトル・スクイズボトル等で持ち込む。

○選手宣誓は前々年度団体戦優勝校(今年は男子=新発田市立東中学校)

17 競技役員

競技委員長	山田 清 (紫雲寺中学校長)			
競技副委員長	新井 達夫 (紫雲寺中学校教頭)	田中 正朗 (下越地区専門部長)		
総務	田中 正朗 (新発田東)	須貝 則明 (新発田川東)	長沢 直行 (中条)	
	加藤 廣章 (荒川)	宮下 博史 (五泉)	小野 哲 (相川)	
	津野 雅之 (聖籠)	伴田 寛明 (関川)	高野 有弘 (五泉川東)	
審判長	<後日決定>			
審判	<委嘱後決定>			
進行	<後日決定>			
記録	<後日決定>			
審判割	<後日決定>			

田中 正朗 (新発田東)

県大会申込受付 <後日決定>

式典・会場 <後日決定>

救護

18 生徒役員

式典・救護・会場・記録・補助員(カウンター)は協力校・専門委員の学校の卓球部員で構成する。

19 その他

①新型コロナウイルス感染防止のため、3日間とも無観客とし、応援保護者の入場は不可とする。また1日目に入場可能な生徒は3年生と登録選手のみとし、個人戦のアドバイザーは無しとする。

2, 3日目は中学生の来場規制は無しとし、個人戦のアドバイザーを認める。

②個人戦のアドバイザーは最大で出場選手数まで登録でき、どの選手にどのアドバイザーが付いてもよい。登録された外部コーチも同様である。

③コーチ、アドバイザーについては当日の変更を認める。(監督会議で申し出る。)

④「下越地区大会参加における申し合わせ事項」を守る。

⑤緊急病院名 <大会プロに記載>